

旧指定ごみ袋の在庫状況と対応について

令和6年10月1日からの指定ごみ袋の切替えにより、旧指定ごみ袋の在庫が生じたことから、以下のとおり対応する。

1 在庫状況

令和6年9月末の旧指定ごみ袋在庫 約199万8千枚

種 類	5 ㍻	10 ㍻	20 ㍻	30 ㍻	40 ㍻	計
在庫枚数	22万4千枚	39万2千枚	67万枚	42万9千枚	28万3千枚	199万8千枚
1世帯当たり	3.8枚	6.6枚	11.4枚	7.3枚	4.8枚	33.9枚 10枚入り3.4冊分

2 理由及び経過

- (1) 市内で流通する指定ごみ袋に欠品が生じないよう、最低でも緊急発注から最短の納期である2か月分（概ね100万枚）の在庫確保が必要。
- (2) 道内他市における、切替え時に旧指定ごみ袋の販売が3割程度増加した状況を参考に、令和6年度当初に旧ごみ袋を60万6千枚製作したが、予想した駆け込み需要は生じなかった。
- (3) 旧指定ごみ袋の販売終了後、取扱店から在庫26万7千枚の返還を受けた。

3 今後の対応

- (1) 在庫のうち汚損等が無く販売可能なものは、最大150万5千枚と見込む。
- (2) 活用方法は、旧指定ごみ袋に差額券を貼付後、5枚1冊として販売する。
- (3) 販売が可能なもので、新指定ごみ袋の作成に比べ差額券の貼付等の費用がかさむ5 ㍻及び10 ㍻の旧指定ごみ袋は販売しない。
- (4) 販売しない5 ㍻及び10 ㍻の旧指定ごみ袋は、災害時の避難所のごみ袋に活用し、残りは固形燃料化する。

4 今後のスケジュール

令和7年 4月～ 市民周知等

令和7年10月～ 旧指定ごみ袋の販売開始